

中野市地域おこし協力隊がゆく!

# 信州ながの日和

File: 19



信州黄金シャモを皆さんに食べていただける場所を探しています。

今月の協力隊員 中村栄介 隊員  
問 農政課 ☎ 22-2111 (内線 250)

## 信州黄金シャモのおいしい食べ方

昨年12月9日に銀座 NAGANO で開催した信州蕎麦 Week というイベントで、ぼたんこしょう味噌と私のミッションである信州黄金シャモをコラボさせた品を提供しました。当日、私は調理で忙しくしており、お客さんの声を聞く時間があまりありませんでしたが、好評いただけました。信州黄金シャモのいろいろな食べ方を試作している中で、私が一番おいしいと感じているレシピは「すき焼き」です。シャモを薄切りにすることで歯ごたえの後に続く肉の旨味が味わいやすく、シャモ肉からでる出汁もよくあいます。昆布だしを使ったこだわりのタレも作っています。試作している料理も早く市民の皆さんに食べていただけるよう頑張っています。

- 1\_ 銀座 NAGANO のイベントでシャモを調理。
- 2\_ ぼたんこしょう味噌と信州黄金シャモをコラボした料理。
- 3\_ 信州黄金シャモのすき焼き。



## 池田市長の vol.70 わくわくレポート

### 醤油と味噌

和食化が世界に広まる中で、海外での醤油や味噌の消費量も増えているようである。江戸時代にオランダを通じてヨーロッパに輸出された醤油は明治に入り、最初の移民とともにアメリカに渡ったとのことであるが、何でも焼き鳥ブームとともに醤油の消費が広まったと聞く。日本の食文化の中でも味噌と醤油は代表的な調味料である。私は、醤油ワサビで焼き肉をいただくのが好きである。最近では減塩醤油や鮮度を保つため工夫をこらしたものが出回り、味噌もお店に行けば種類が豊富で、迷うほどある。

そうした中で、地産地消を考えた時、ふるさとの味噌・醤油は他とは違う味わいがあると私は思う。もとより、発酵菌は醸造蔵に住み着き、そう



◀ 市内6カ所の蔵元が醸し出した味噌と醤油

した意味で地域の空気を吸いながらまさに地域の個性を反映していると思うのは私だけだろうか。

私の幼いころの思い出だが、味噌は自宅で作っていた。塩分調整も自宅で行ったものだが、ある年のこと塩が足りなかったのか、できあがった味噌がちょっと酸味を帯びて、これが私にとってこの上なくおいしかったと今でも記憶している。なんだかおかしい話だが、白菜と里芋の味噌汁がおいしかった。わが家の味、ふるさとの味はこうした、味噌と醤油で決まるのではなからうか。地元にある味噌と醤油、じっくり味わってみてはいかがでしょうか。

# 「市民会館整備方針（案）」

☎ 文化スポーツ振興課 ☎(22)2111 (内線394)

にご意見をお寄せください

## 〈整備の方向性〉

市民会館は、旧中野高校跡地に新築を予定し、財政上の理由から建設を延期していますが、次の理由から現市民会館を大規模改修により長寿命化する「リノベーション」により整備するものとします。

### ①安全・安心の確保

耐震補強により利用者の安全・安心を確保し、今後30年以上の長寿命化を図ります。

### ②財政負担の軽減

新市民会館を新築する資金の調達が困難である一方で、現市民会館の長寿命化に有利な地方債を活用することで、市財政への負担軽減を図ります。

### ③新たな価値の創造

リノベーションにより現市民会館の課題を解消し、新たな価値を創造します。

## 説明会・意見募集

現市民会館をリノベーションにより整備する方針をまとめた「市民会館整備方針（案）」に対するご意見を募集しています。

### ■説明会

- ①期日 2月18日(火)  
会場 市民会館41号会議室
- ②期日 2月19日(水)  
会場 豊田文化センター2階会議室

※両日とも午後6時30分開始

### ■意見募集

- ▶方針（案）の公表場所
  - ・文化スポーツ振興課
  - ・豊田支所地域振興課
  - ・市公式ホームページ
- ▶公表期限  
2月26日(水)

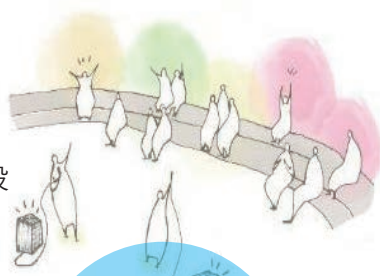


現市民会館ホール

- ▶意見の提出期限  
2月26日(水)
- ▶意見の提出方法  
公表場所に直接お持ちいただくか、郵送、ファクス、Eメールにより提出（様式は任意）
- ▶意見送付先  
〒383-8614（住所記載不要）  
中野市文化スポーツ振興課文化振興係あて
- ▶ファクス  
(22)2295
- ▶メールアドレス  
bunshin@city.nakano.nagano.jp

## 〈リノベーションの内容〉

- ・耐震補強
- ・内外装改修
- ・バリアフリー化
- ・ホール客席の入れ替え
- ・ホール内の音響改善
- ・トイレ・楽屋を一階に新設
- ・舞台の拡張、環境の改善
- ・空調・照明設備の改修
- ・交流スペースの新設
- ・多目的ホールの新設
- ・外構改修



ここで  
観る  
聴く

ここで  
歌う  
奏でる

ここで  
つながる  
集まる



「ここじゃ……」を  
「ここで!」に変えるリノベーション

## 〈想定事業費・財源〉

- ・約21億円（設計・監理、工事、備品購入）
- ・財源 公共施設等適正管理推進事業債、一般単独事業債、公共施設等整備基金

## 〈スケジュール〉

- ・設計 2020年度
- ・工事 2021～22年度
- ・供用開始 2022年10月を予定

## 〈工事期間中の市民会館利用〉

工事期間中は休館となります。その期間は、豊田文化センターや各公民館などをご利用ください。



市民会館整備方針（案）は市公式ホームページでも閲覧できます。